

議 事 録

業務件名		須崎市公共下水道施設等運営事業	
日 時		令和 7 年 7 月 28 日 (月)	自 13 : 30 ～ 至 14 : 00
出席者	須崎市上下水道課 2 名		
	須崎市環境未来課 2 名		
	(株) クリンパートナーズ須崎 (以下 CPS) 8 名		
打合せ場所		須崎市役所会議室 1	記録作成者 CPS
資料	・ 令和 7 年 6 月度すさき家パートナー会議資料 (CPS)		
打合せ事項、対策・合意事項等			
令和 7 年 6 月度すさき家パートナー会議			
1.出席者を確認した。			
2.今月のセルフモニタリングのチェック項番			
・セルフモニタリング会議で確認したチェックリスト項番を確認した。			
3.経営に関する業務			
・ 6 月度の財務状況を確認した。			
・ 法令順守、情報公開に関して、特に問題が無いことを確認した。			
4.汚水管渠			
・ 6 月度は、日降水量 100mm 以上の降雨が 6 月 8 日から 15 日に発生したため大雨後の巡視を実施したことを確認した。大雨の影響と考えられるような新たな路面状況の変化、道路陥没の兆候等は確認されなかった。			
・ 10 人孔の巡視・点検を行った。経年劣化が見られる箇所が数か所あり、今後も引き続き点検、巡視を行っていくことを確認した。修繕推奨項目リストは前月から変更なし。			
5.雨水管渠			
・ 6 月度は 10 人孔の巡視、点検を行ったことを確認した。			
・ 経年劣化が見られる箇所が数か所あり、今後も引き続き点検、巡視を行っていくことを確認した。			
・ 修繕推奨項目リストは前月から変更なし。			
(次項へ続く)			

打合せ事項、対策・合意事項等
6.終末処理場
・6月2日、8時26分に生物膜ろ過移送ポンプ動作不良を発見（自動停止できない）したことを確認した。8時52分に復旧。DHSろ床下部水位計の防虫網内に汚泥が溜まったことにより、水位有りと誤作動を起こした。今後の対策として半年もしくは年に1回清掃を実施することを確認した。
・6月26日、7時6分は無停電電源装置の故障発生（コルソス）。MCBトリップによるインバーター故障。復旧操作を行ったものの、再度ブレーカーを入れるとMCBトリップによる故障発生。現在、インバーター入力のブレーカーを落として調査中であるが、水処理については問題ない状況であることを確認した。
・5月21日からバイパス運転の変更に伴い6月度の電力量が約25%削減したことを確認した。
7.クリーンセンター横浪
・1日、一斉清掃のごみ受入れ（ゴミ及び泥はクリーンセンターへ搬入）を行ったことを確認した。
・2日、スチールプレス搬出（高山金属）を行ったことを確認した。
・13日、ペットボトル搬出（正和クリーン）を行ったことを確認した。
・24日～25日、クリーンセンター横浪施設の電力測定（カナデビア）を行ったことを確認した。
・27日、破砕機自動給油装置フィルター（2ヶ所）の交換及び清掃を行ったことを確認した。
・30日、ペットボトル搬出（正和クリーン）を行ったことを確認した。
・現在、埋立場の水質分析業務に際し「現埋立場」と「閉鎖埋立場」の下流側2箇所で採水しているが、万一、水質に異常が出た場合、上流側の水質との比較が求められるため優先度は低いが、「現埋立場」の上流側の採水機器を修繕推奨機器リスト（緊急度C）に追加する。
・第三調整槽水中攪拌機の更新を環境未来課が発注した。
・8月8日を期限として、破砕鉄を搬出することを確認した。
8.漁業集落排水処理施設
・5施設の対象施設のうち戸島を除く4地区は6月4日及び22日、戸島地区は17日に保守点検を実施したことを確認した。
・ばっ気槽ブロア定格電流値が8.0に対し数値が超過していたことについては、7月に日本化工がフラッシングを行った。通常の数値に戻ったため問題なしと判断したため電流値の高い機器については定期的にフラッシング作業を行うことを確認した。
9.雨水ポンプ場
・6月度は保守点検の結果、特に異状はなかったことを確認した。
10.その他連絡事項
・次回すさき家パートナー会議の日程を確認した。
・污水管渠の修繕箇所の優先順位について個別協議の結果、優先順位が高い箇所を優先して修繕を実施していくことを確認した。
以上

須崎市公共下水道施設等運営事業

すさき家パートナー会議資料

(令和 7 年 6 月度)

令和 7 年 7 月 28 日

 株式会社クリンパートナーズ須崎

目 次

1	出席者	1
2	開催場所、日時	1
3	セルフモニタリングについて	2
4	経営のモニタリング結果（令和7年6月度）	3
4.1	財務管理.....	3
4.2	内部統制	3
4.3	情報公開.....	3
4.4	その他.....	3
	■社会科見学会の実施	3
	■浦ノ内小学校の社会科見学会の実施	5
5	維持管理のモニタリング結果（令和7年6月度）	6
5.1	污水管渠.....	6
5.2	雨水管渠.....	16
5.3	終末処理場.....	23
5.4	クリーンセンター横浪.....	28
5.5	漁業集落排水処理施設.....	34

1 出席者

団 体	所 属	出席者
須崎市	上下水道課	2 名
	環境未来課	2 名
(株) クリンパートナーズ須崎 (C P S)	取締役	2 名
	企画管理部	1 名
	調査計画部	2 名
	施設管理部	3 名

2 開催場所、日時

場所：須崎市役所会議室

日時：令和 7 年 7 月 28 日（月）13 時 30 分～

3 セルフモニタリングについて

6 月度の C P S によるセルフモニタリングは、主に以下の内容について行った。(確認チェックリストは末尾に添付)

また 7 月 23 日に行ったセルフモニタリングの主な確認内容を表 3-1 に記載した。

表 3-1 セルフモニタリング確認表（令和 7 年 6 月度）

種別	項目	6 月度確認チェックリスト項番
経 営	第三者への委託	1-3、1-5
	財務状況	1-6、1-7、1-8
	内部統制	1-11、1-13、1-14
	情報公開	1-16
	技術管理	1-17
	地域貢献	1-21
維持管理	リスク管理	2-3、2-4
	危機管理	2-5、2-8
	汚水管渠	2-11、2-12、2-13
	終末処理場	2-15、2-16、2-27、2-36、2-40、2-42、2-43、2-45、2-46、2-48、2-49
	漁集処理場	漁-1、漁-2、漁-3、漁-4、漁-5、漁-8、漁-9、漁-10
	クリーンセンター横浪	CC-4、CC-5、CC-6、CC-7、CC-9
	雨水ポンプ場	雨 P-1、雨 P-2、雨 P-6、雨 P-7、雨 P-11
	雨水管渠	雨管-4、雨管-5、雨管-8、雨管-10

4 経営のモニタリング結果（令和7年6月度）

4.1 財務管理

1) 収支結果（令和7年6月度）

- ・6月度の単月収支実績を確認した。

4.2 内部統制

1) 法令順守

- ・現段階において法令に違反するような事項は確認されていない。（特に就業表にて労働基準法違反等がないかを確認。）

4.3 情報公開

- ・C P S ホームページに、過去の定例会の概要（議事録）、施設の維持管理状況（放流水質等）を掲載している。

4.4 その他

■社会科見学会の実施

6月13日、C P S が市民からの要望を受け、施設見学として終末処理場の管理棟内施設及び水処理施設の説明を行った。なお、施設見学会の様子は次ページの通り。



下水処理フローの説明
(CPS担当者)



下水処理フローの説明
(CPS担当者)



処理施設の現場説明
(CPS担当者)



処理施設の現場説明
(CPS担当者)

■浦ノ内小学校の社会科見学会の実施

6月20日、須崎市終末処理場及び終末処理場内雨水ポンプ場で、浦ノ内小学校4年生の社会科見学会が行われた。(児童14人、先生2人)

雨水ポンプ場は須崎市上下水道課の担当者が説明を行い、終末処理場の管理棟内施設、水処理施設はCPS担当者が説明を行った。社会科見学会の様子は次の通り。



開会挨拶 等
(上下水道課課長補佐)



下水処理フローの説明
(CPS担当者)



処理施設の現場説明
(CPS担当者)



雨水ポンプ場の説明
(上下水道課担当者)

5 維持管理のモニタリング結果（令和7年6月度）

以下に、令和7年6月度における維持管理状況のモニタリング結果を示した。

確認はチェックリストで行い、確認資料の抜粋編を以下に記載した。

※点検管理内容の詳細は、別添の各施設管理月報、日報資料参照

5.1 汚水管渠

汚水管渠の維持管理は、過年度に実施された汚水管渠劣化調査結果やストックマネジメント計画を基に、重要路線及びその他路線上の緊急度Ⅱと判定された汚水管渠前後の人孔及び管口部を優先的に点検調査する。

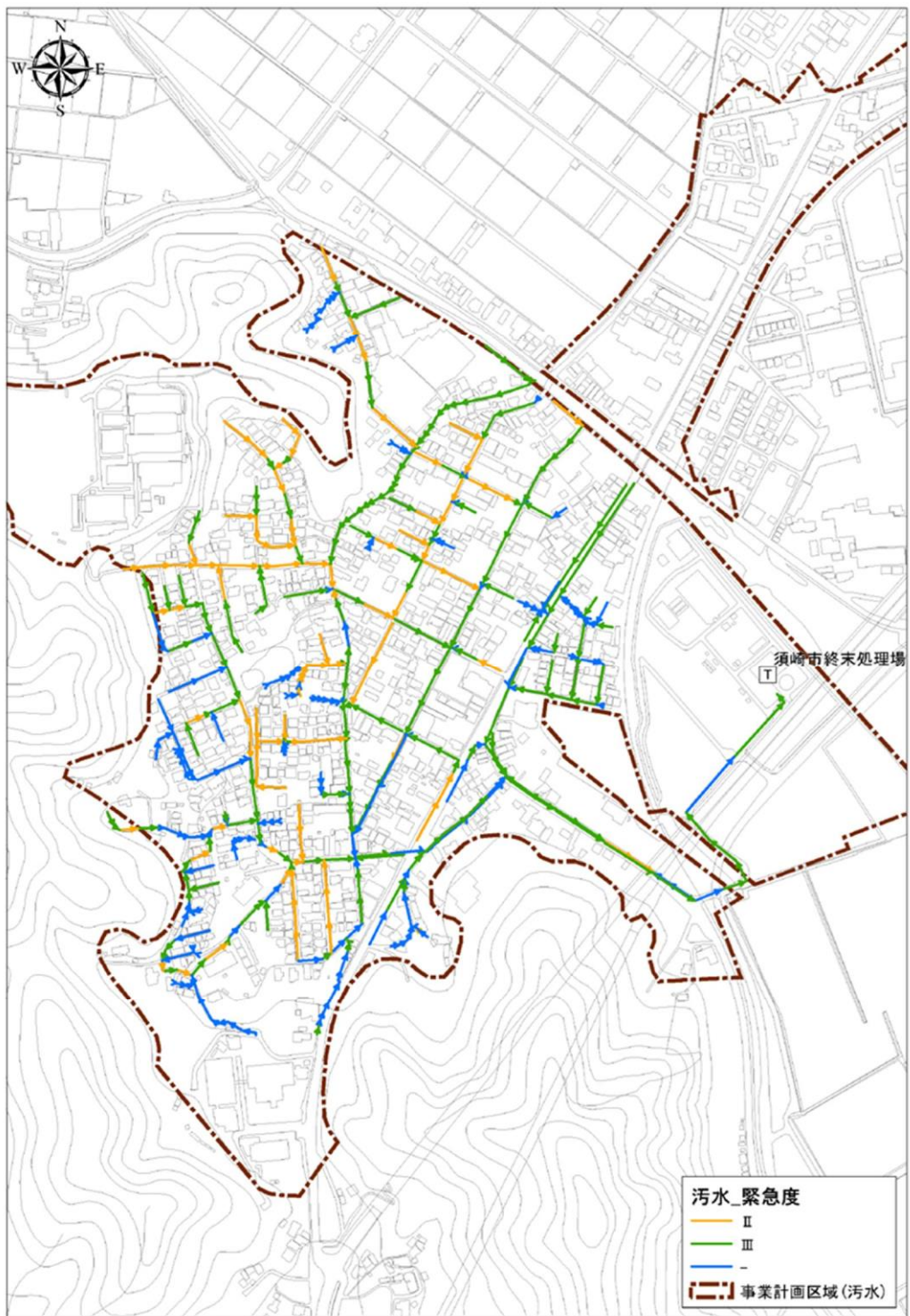
表 5-1 点検・調査集計表

①道路施設リスク			②管渠閉塞リスク			③-1影響度の大きい管路 (幹線管路)			③-2影響度の大きい管路 (県道下管路)			④腐食・変質下管路 (急勾配直下管路)		
路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長
1-0-2	HP600	10.76	5-0-13	VU200	63.45	1-0-2	HP600	155.9	5-1-3	HP250	47.55	5-6-1-1	VU200	16.35
5-0-11	VU200	52.5	5-0-13	VU200	48.05	1-0-2	HP800	99.25	5-1-4	VU200	40.55	5-5-2	VU200	22.7
5-0-1bs	VU200	24.9	5-0-1bs	VU200	33.9	1-0-3	HP600	25.35	5-1-5	VU200	23.7	5-5-5	VU200	64.4
5-0-1cs	VU200	29.95	5-6-1-1	VU200	48.95	1-0-3	VU600	28.7	5-1-6	VU200	142.45	5-5-7	VU200	37.8
5-1-2	HP250	64.55	5-6-3a	VU200	23.05	5-0-1a	VU300	56.1	5-1-1-1	VU200	78.15	5-5-8	VU200	39.9
5-0-2bS	VU200	24.95	5-7-1b	VU200	96.95	5-0-1b	VU300	60.05	5-1-4-1	VU200	64.35	5-5-9	VU200	33
5-0-2cS	VU200	35.25	5-8-1	VU200	32.2	5-0-1c	VU300	60.15	5-1-4-3	VU200	102.45	5-5-3-2	VU200	44.2
5-2-1-1a	VU200	12.85	5-9-3	VU200	26.55	5-0-1d	VU300	64.05	5-1-4-2	VU200	38.15	5-5-3-3	VU200	113.6
5-0-6-cS	VU200	30.85	5-9-4	VU200	61.55	5-0-2a	VU300	6.65	5-2-1	VU200	35	5-5-5-2	VU200	37.95
5-9-8-1	VU200	18.1	5-9-4-2	VU200	13.05	5-0-2b	VU300	52.55	5-2-2	VU200	80.35			
5-9-1-1	VU200	32.4	5-5-3	VU200	11.7	5-0-2c	VU300	58.15	5-8-1	VU200	64.15			
5-9-5-1-1a-1	VU200	33	5-5-4	VU200	13.55	5-0-3	VU250	38.05	5-4-1a-1	VU200	61.5			
5-11-1	VU200	36.95	5-5-6	VU200	64.2	5-0-4	HP250	38.35						
5-11-4a	VU200	26.3	5-5-10c	VU200	17.65									
5-11-4b	VU200	25.7												
5-11-3-1	VU200	30.6												
5-5-10a	VU200	18.35												
5-5-3-1-1	VU200	33.85												
5-5-3-4	VU200	10.85												
5-5-4-1b	VU200	17.5												
延長計		570	延長計		555	延長計		743	延長計		778	延長計		410

※1:①、②は、H29年度実施の汚水管渠劣化調査結果より集計。

※2:③、④は、H30年度事業計画図書等より集計。

※3:延長は、人孔間延長を計上し、①～④で重なる部分は若い番号（優先度高）で計上。



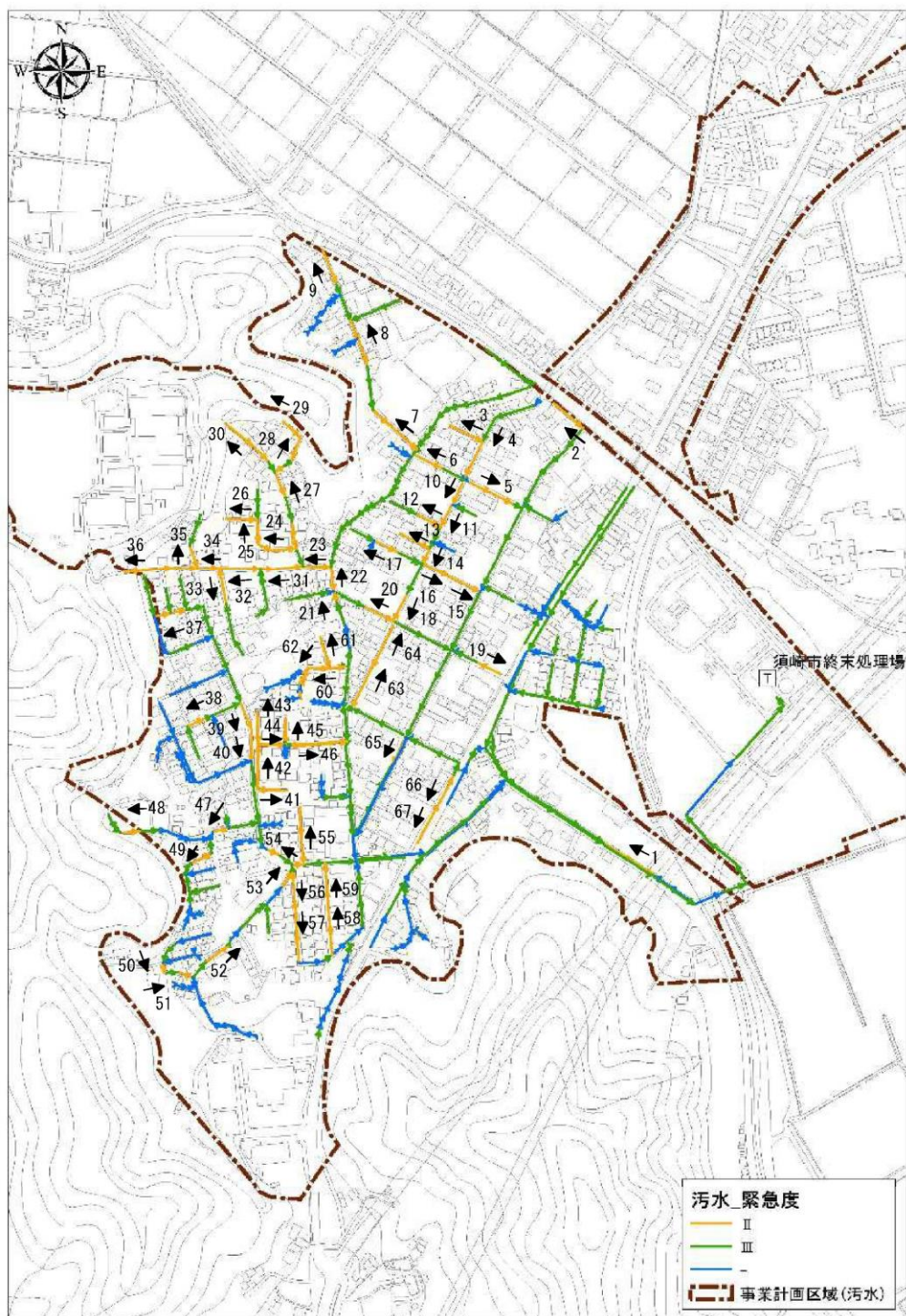
参考：ストックマネジメント計画

図 5-1 緊急度分布図（汚水）

1) 大雨時の巡視

降雨後の巡視は、日降水量 100mm 以上を目安に実施しており、6 月度は 8 日（日）から 15 日（日）の日降水量が 156.5mm（気象庁データ）であったため、大雨後の巡視を実施した。

巡視位置図に示すように、浸入水リスクがある管渠を中心に巡視を行った。



参考：ストックマネジメント計画

図 5-2 大雨後の巡視位置図（番号は写真番号）

○巡視結果

大雨後の6月16日の巡視結果としては、既存の舗装状態の部分的な劣化による水溜まりやひび割れは確認できるものの、大雨の影響による新たな路面状況の変化や道路陥没の兆候等は確認されなかった。



図 5-3 大雨後の巡視 (1/3)



図 5-4 大雨後の巡視 (2/3)



図 5-5 大雨後の巡視 (3/3)

2) 管渠の巡視・点検

汚水管渠の維持管理として、過年度に実施された汚水管渠劣化調査結果やストックマネジメント計画を基に、重要路線及びその他路線上の緊急度Ⅱと判定された汚水管渠前後の人孔及び管口部について、優先的に点検調査を行うことを基本方針とする。

6月度の実施数量は、表 5-2 のとおりである。

表 5-2 巡視・点検実施数量

実施日	人孔 レコードID	下流管渠 レコードID	人孔番号	分類	管種・管径	下流管渠 延長(m)	マンホール (箇所)	マンホール蓋 (箇所)
2025/6/4	192	187,198	S149	その他路線・緊急度Ⅲ	VU200	17.50	1	1
	195	202	S153	その他路線・緊急度Ⅱ	VU200	6.50	1	1
	196	190	S159	その他路線・緊急度-	VU200	9.30	1	1
	202	200	S151	その他路線・緊急度Ⅱ	VU200	17.40	1	1
	205	199	S150	その他路線・緊急度Ⅲ	VU200	3.05	1	1
	206	201	S152	その他路線・緊急度Ⅱ	VU200	23.10	1	1
	207	203	S154	その他路線・緊急度Ⅱ	VU200	5.00	1	1
	208	204	S155	その他路線・緊急度Ⅱ	VU200	9.60	1	1
	209	205	S156	その他路線・緊急度-	VU200	7.30	1	1
	210	206	S157	その他路線・緊急度Ⅱ	VU200	5.00	1	1

部位		異常項目	判定基準		
			Aランク	Bランク	Cランク
蓋及び路面	路面	路面状況	舗装版にクラックや欠けがあり、通行に支障をきたす	段差が生じている、擦付けが悪く水がたまる	蓋上部に水がたまる、道路との擦付けが悪い
		蓋違い、ガタツキ	開閉できない	ガタツキがある	—
	蓋受枠	蓋の破損・劣化	蓋・受け枠にクラックや欠けがある	—	—
		蓋の摩耗	表面がつるつるして通行に支障をきたす(車歩道部の蓋溝高さ2mm以下)	摩耗が大(車道部の蓋溝高さ2～3mm以下)	摩耗が小(車道部の蓋溝高さ2～3mm以上)
		蓋裏の錆	—	多量発錆	少量発錆
マンホール	調整部	調整部状況	調整モルタル及びリングが破損・欠落	調整リング及びリングのズレ	調整モルタル及びリングのずれ・クラック
		腐食	鉄筋露出	骨材露出	表面の荒れ
	斜壁	破損	欠落・陥没	全体に亀裂	軽微な破損(A・B以外)
		クラック	全体がクラック(人孔全周、幅5mm以上)	部分的にクラック(人孔半周、幅2～5mm)	軽微なクラック(幅2mm未満)
		隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ
		浸入水	噴き出ている状態	流れている状態	にじんでいる状態
		木根侵入	内径の50%以上	内径の10～50%	内径の10%未満
	(管口部含む)直壁	腐食	鉄筋露出(表面pH:1程度)	骨材露出(表面pH:3未満)	表面の荒れ(表面pH:3以上5以下)
		破損	欠落(陥没)	全体に亀裂	軽微な破損(A・B以外)
		クラック	全体がクラック(人孔全周、幅5mm以上)	部分的にクラック(人孔半周、幅2～5mm)	軽微なクラック(幅2mm未満)
		隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ
		本管突出・拔出し	100mm以上突出・拔出しがあり、流下に支障をきたす	50mm以上突出・拔出しがあり、流下に支障をきたす	50mm未満突出・拔出しがあり、流下に支障をきたす
		浸入水	噴き出ている状態	流れている状態	にじんでいる状態
		木根侵入	内径の50%以上	内径の10～50%	内径の10%未満
	付帯物	たるみ	内径の3/4以上	内径の1/2～3/4	内径の1/2未満
		足掛金物	欠落している	鉄筋が細くなっている	錆の発生
		インバート	インバートがない	部分的な破損	—
	その他	臭気	常に発生	使用ピーク中に発生	季節的に発生
流下状況		油脂・モルタル・土砂等の堆積状況	管径の1/3以上の付着	管径の1/3～1/10の付着	管径の1/10未満の付着

表 5-3 マンホール点検及び調査における判定基準

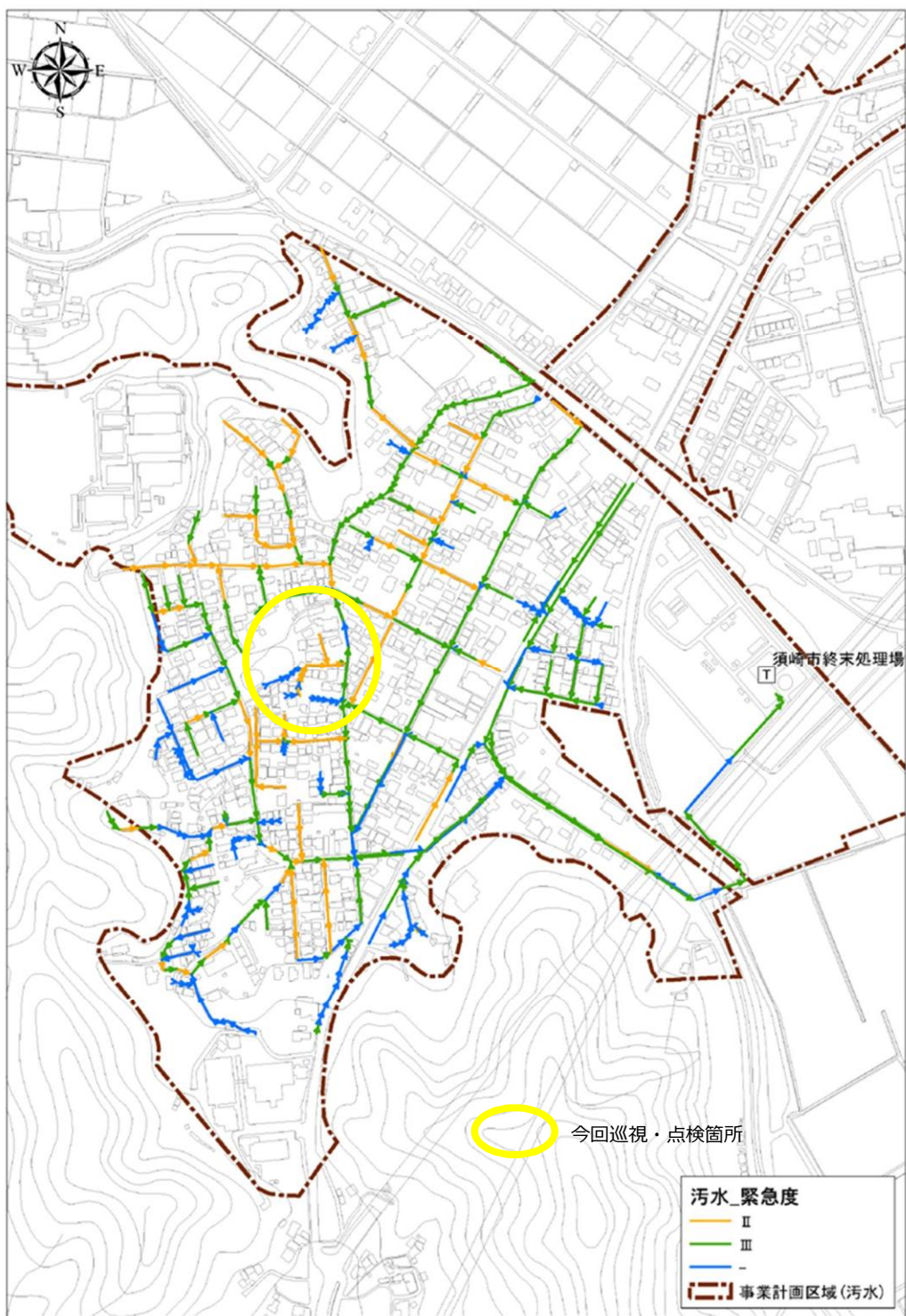


図 5-6 全体位置図

参考：国土地理院 電子国土 web



図 5-7 対象路線位置図

○巡視・点検結果

6 月度の巡視、点検は、軽微な異状箇所（ランク C(c)）のみのため、写真添付を省略する。

3) 道路異状箇所

6 月度の巡視・点検では著しい異状箇所は無かったため、写真の添付を省略する。

○巡視点検結果による考察

経年劣化による覆蓋の発錆の異状が確認されたため、引き続き、巡視、点検を行っていく。

上記点検結果を踏まえ、異状箇所の一覧を表 5-4 に示す。

表 5-4 人孔ふた異状項目リスト

排除区分	マンホール番号	点検日	路面	ふた・受け枠				個数		
			路面 状況	・ ふた ガタツキ	・ ふた の 劣化	ふた の 損傷	ふた の 摩耗	ふた の 錆	A	B
汚水	202	2025/06/04					C	0	0	1
汚水	205	2025/06/04					C	0	0	1
汚水	206	2025/06/04					C	0	0	1

4) 修繕・改築計画

過年度に実施された污水管渠劣化調査結果やストックマネジメント計画での修繕・改築を推奨する施設は、管渠4箇所、人孔2箇所、人孔蓋3箇所である。

表 5-5 令和7年度修繕推奨項目リスト

令和7年度 須崎市公共下水道管渠運営業務 修繕推奨項目					
提案月	異状程度	異状箇所	状 態	完了日	備 考
2017/12	A	管渠 5-0-1a S10～S9 VU300 56.0m	浸入水a 噴出している		止水:部分更生orスナップブロック工法
2017/12	A	管渠 5-0-10 S30～S29 FRPM200 40.5m	浸入水a 噴出している		取付管止水:取付管接合部更生工法
2017/12	A	管渠 5-6-1a S125～S124 VU200 18.0m	浸入水a 噴出している		取付管止水:部分布設替え工法
2017/12	A	管渠 5-10-1 S175～S174 VU200 26.0m	破損a 軸方向クラック		部分布設替え工法
2017/12	A	人孔 S188 1号マンホール	浸入水a 噴出している		管口部止水:接着補強型止水工法
2017/12	A	人孔 S371 1号マンホール	浸入水a 噴出している		管口部止水:接着補強型止水工法
2017/12	A	人孔蓋 S148-5 小口径φ200直接蓋	開閉不可		改築:蓋取替
2017/12	A	人孔蓋 S148-10 小口径φ200直接蓋	開閉不可		改築:蓋取替
2025/1	A	人孔蓋 I56(S337) 1号マンホール	受枠破損		改築:蓋取替
備 考	異状の程度の判定基準 S : 不具合を生じている、または生じる可能性が高く、早急の実施を要求するもの A : 不具合の可能性があり、流下能力やマンホール機能に対する影響が大きく1年以内を目処に実施を要求するもの B : 流下能力やマンホール機能に対する影響があり、今後2～3年以内に実施を要求するもの C : 直ちに流下能力やマンホール機能に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの				

表 5-6 過年度の修繕履歴一覧（污水管渠）

年度	修繕完了月	対象箇所	推奨内容
令和3年度	2021/10	S357 1号マンホール	管口部止水:接着補強型止水工法
令和4年度	—	—	—
令和5年度	—	—	—

5.2 雨水管渠

雨水管渠の維持管理は、当面は主に市が重要な管渠として指定している重点路線の巡視・点検調査を優先的に行う（図 5-8 位置図の赤色路線）が、その他管渠（暗渠のみ、図 5-8 位置図の青色路線）についても同様に行う。

表 5-7 点検・調査の重点路線

排水区の名称	幹線、ポンプ施設の名称
多ノ郷排水区	西崎第2幹線
	終末処理場内ポンプ場の流入渠
大間排水区	大間ポンプ場の流入渠
山下排水区	山下幹線
朝ヶ谷排水区	朝ヶ谷幹線
須崎排水区	須崎ポンプ場の流入渠、放流渠
須崎西部排水区	須崎西部ポンプ場の流入渠
浜町排水区	浜町ポンプ場の流入渠

マンホール点検の判定基準（下水道維持管理指針（実務編）2014年版）を表 5-8 に示す。

表 5-8 マンホール点検及び調査における判定基準

部位		異常項目	判定基準		
			Aランク	Bランク	Cランク
蓋及び路面	路面	路面状況	舗装版にクラックや欠けがあり、通行に支障を来たす	段差が生じている、擦付けが悪く水がたまる	蓋上部に水がたまる、道路との擦付けが悪い
		蓋違い、ガタツキ	開閉できない	ガタツキがある	—
	蓋受枠	蓋の破損・劣化	蓋・受け枠にクラックや欠けがある	—	—
		蓋の摩耗	表面がつるつるして通行に支障をきたす(車歩道部の蓋溝高さ2mm以下)	摩耗が大(車道部の蓋溝高さ2～3mm以下)	摩耗が小(車道部の蓋溝高さ2～3mm以上)
		蓋裏の錆	—	多量発錆	少量発錆
マンホール	調整部	調整部状況	調整モルタル及びリングが破損・欠落	調整リング及びリングのズレ	調整モルタル及びリングのずれ・クラック
		腐食	鉄筋露出	骨材露出	表面の荒れ
	斜壁	破損	欠落・陥没	全体に亀裂	軽微な破損(A・B以外)
		クラック	全体がクラック(人孔全周、幅5mm以上)	部分的にクラック(人孔半周、幅2～5mm)	軽微なクラック(幅2mm未満)
		隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ
		浸入水	噴き出ている状態	流れている状態	にじんでのいる状態
		木根侵入	内径の50%以上	内径の10～50%	内径の10%未満
	(管口部含む)直壁	腐食	鉄筋露出(表面pH:1程度)	骨材露出(表面pH:3未満)	表面の荒れ(表面pH:3以上5以下)
		破損	欠落(陥没)	全体に亀裂	軽微な破損(A・B以外)
		クラック	全体がクラック(人孔全周、幅5mm以上)	部分的にクラック(人孔半周、幅2～5mm)	軽微なクラック(幅2mm未満)
		隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ
		本管突出・拔出	100mm以上突出・拔出しがあり、流下に支障をきたす	50mm以上突出・拔出しがあり、流下に支障をきたす	50mm未満突出・拔出しがあり、流下に支障をきたす
		浸入水	噴き出ている状態	流れている状態	にじんでのいる状態
		木根侵入	内径の50%以上	内径の10～50%	内径の10%未満
		たるみ	内径の3/4以上	内径の1/2～3/4	内径の1/2未満
		足掛金物	欠落している	鉄筋が細くなっている	錆の発生
		インバート	インバートがない	部分的な破損	—
	その他	臭気	常に発生	使用ピーク中に発生	季節的に発生
流下状況		油脂・モル外・土砂等の堆積状況	管径の1/3以上の付着	管径の1/3～1/10の付着	管径の1/10未満の付着

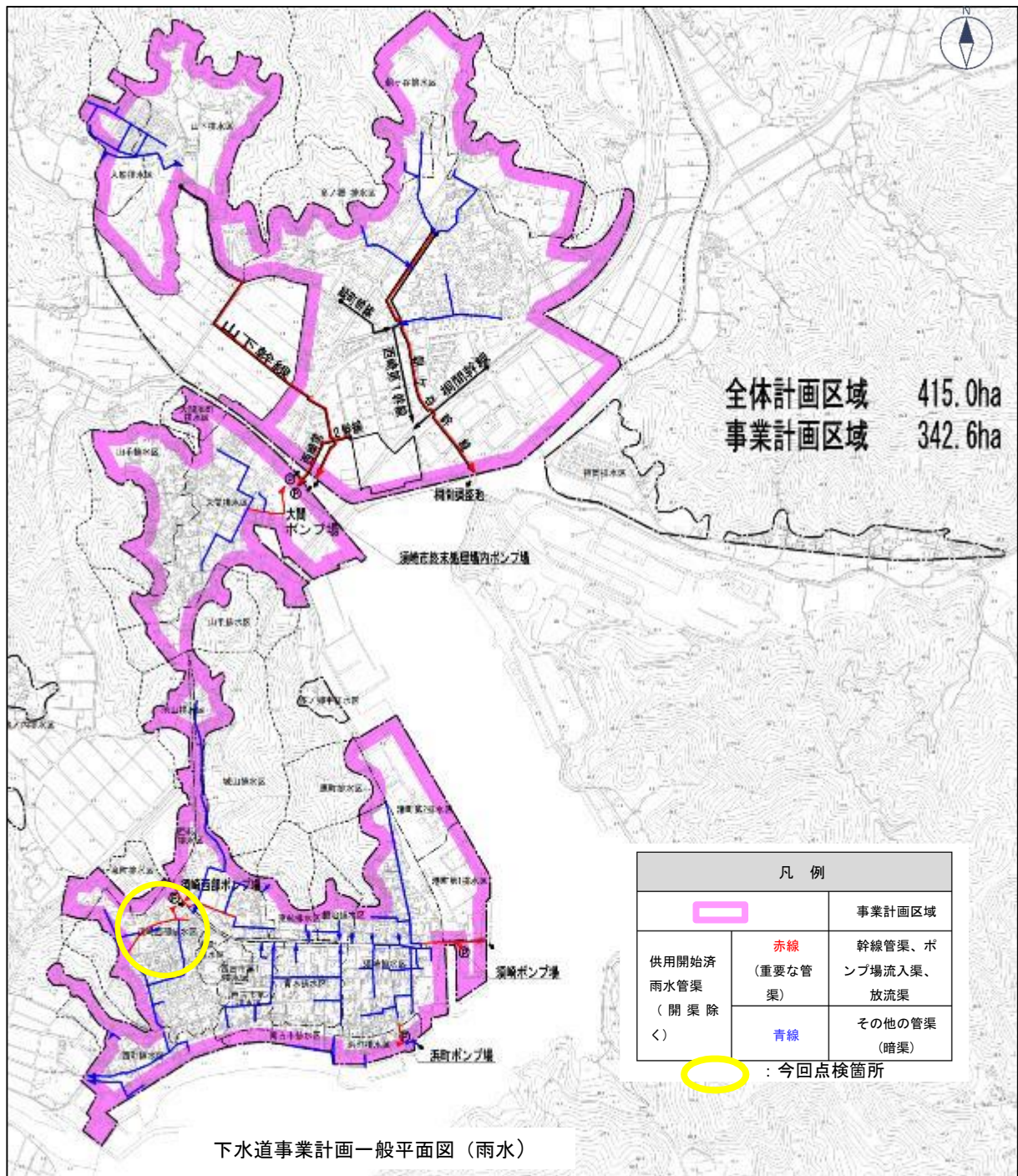


図 5-8 全体位置図

1) マンホール内目視確認業務（圧力マンホール以外）

6 月度の巡視・点検は、図 5-9 に示す路線のマンホールを実施した。なお実施数量は、表 5-9 のとおりである。

表 5-9 巡視・点検実施数量

実施日	人孔 レコードID	下流管渠 レコードID	人孔番号	分類	管種・管径	下流管渠 延長(m)	マンホール (箇所)
2025/6/5	781	769	6-R1	重要な管渠	HP1300	40.22	1
	782	770	6-R2	重要な管渠	HP1200	39.80	1
	783	771	6-R3	重要な管渠	HP1200	49.49	1
	835	1076	6-R53	その他路線	CP400	11.44	1
	836	1077	6-R54	その他路線	CP400	10.67	1
	838	1079	6-R56	その他路線	CP400	21.29	1
	839	1080	6-R57	その他路線	CP400	21.03	1
	840	1081	6-R58	その他路線	CP400	35.85	1
	848	808	6-R64	その他路線	HP600	3.15	1
	863	809	6-R79	その他路線	CP600	15.83	1

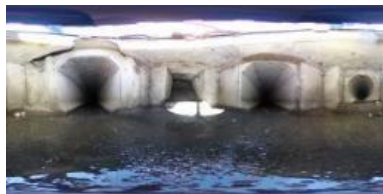


参考：国土地理院 電子国土 web

図 5-9 対象マンホール位置

○巡視結果

以下に巡視・点検の結果ランク B(b)以上の異状箇所写真を示す。

路面状況、マンホール蓋、受枠		
781(6-R1)蓋大量錆	835(6-R53)蓋大量錆	836(6-R54)蓋大量錆
		
838(6-R56)蓋大量錆	839(6-R57)蓋大量錆	840(6-R58)蓋大量錆
		
848(6-R64)蓋大量錆	863(6-R79)蓋大量錆	
		
足掛金物、マンホール本体		
783(6-R3)腐食・劣化	835(6-R53)直壁腐食	836(6-R54)直壁腐食
		
863(6-R79)腐食・クラック	838(6-R54)破損	
		

管口		
836(6-R54)流下阻害・付着物等	863(6-R79)腐食・クラック	863(6-R79)腐食・クラック
		
863(6-R79)腐食・クラック		
		

○巡視結果による考察

今回点検を行った人孔の目視確認では、管きよの軸方向クラックや変形が認められ、緊急性が高いと考えられる。その他については蓋の発錆等がみられたが緊急性は低い。

上記点検結果を踏まえて、点検目視調査した異状項目を表 5-10～表 5-12 に添付する。



図 5-10 軸方向クラック及び変形状況図

表 5-10 人孔異状項目リスト

排除区分	マンホール番号	点検日	調整部	斜壁						直壁(管口部含む)						足掛金具	インパート	全体	流下状況
			調整部の状況	腐食	破損	クラック	隙間・ズレ	浸入水	樹木根侵入	腐食	破損	クラック	隙間・ズレ	浸入水	樹木根侵入	腐食・劣化状況	インパート状況	臭気	・油脂・モルタル等の堆積
雨水	863	2025/06/05								B		B							
雨水	781	2025/06/05			C											C			
雨水	783	2025/06/05														A			
雨水	835	2025/06/05								B									
雨水	836	2025/06/05	C							A									
雨水	838	2025/06/05									A								
雨水	839	2025/06/05								C									
雨水	840	2025/06/05								C									

表 5-11 人孔ふた異状項目リスト

排除区分	マンホール番号	点検日	路面	ふた・受け枠			
			路面状況	ふたの違い・ガタツキ	ふたの損傷・劣化	ふたの摩耗	ふたの錆
雨水	863	2025/06/05					B
雨水	781	2025/06/05					B
雨水	783	2025/06/05					C
雨水	835	2025/06/05					B
雨水	836	2025/06/05					B
雨水	838	2025/06/05					B
雨水	839	2025/06/05					B
雨水	840	2025/06/05					B
雨水	848	2025/06/05					B

表 5-12 管口異状項目リスト

排除区分	マンホール番号	点検日	No	管番号	腐食	たるみ・蛇行	破損(塩ビ)	クラック	継手ズレ	偏平(塩ビ)	変形(塩ビ)	浸入水	取付け管突出し	流下阻害・付着物等	モルタル付着
雨水	863	2025/06/05	No.1	809	B			a							
			No.5	1087	B			a							
			No.7	不明	B			a							
雨水	781	2025/06/05	No.4	770	C										
雨水	836	2025/06/05	No.1	1077	C									b	
雨水	838	2025/06/05	No.3	不明				c							
雨水	840	2025/06/05	No.3	不明	C										

2) 修繕・改築計画

令和 2 年度に実施されたストックマネジメント計画に伴う雨水管渠劣化調査及びC P S の修繕・改築を推奨する管路施設は、管渠 7 箇所、人孔 6 箇所、人孔蓋 11 箇所（津波被災リスクの考え方による）である。但し、現状での調査結果が一部のみであるため、全数把握の上、総合的なリスクが高い施設を優先する必要がある。

表 5-13 令和 7 年度修繕推奨項目リスト

委託業務の名称 令和7年度 須崎市公共下水道管渠(雨水)維持管理業務 修繕推奨項目					
提案月	異状程度	異状箇所	状 態	完了日	備 考
2021/3	A	管渠 1121 14-R15~14-R14 CP450 42.2m	破損a 軸方向クラック		管渠改築:管更生工法
2021/3	A	管渠 658 18-R10~18-R9 HP1000 38.4m	浸入水a 噴出している		本管止水:部更生orスナップブロック工法
2021/3	A	管渠 659 18-R11~18-R10 HP1000 41.3m	浸入水a 噴出している		本管止水:接着補強型止水工法
2021/3	A	管渠 660 18-R12~18-R11 HP1000 41.5m	浸入水a 噴出している		本管止水:接着補強型止水工法
2021/3	A	管渠 681 18-R27~18-R26 HP1100 49.4m	浸入水a 噴出している		本管止水:スナップブロック工法
2021/3	A	管渠 682 18-R28~18-R27 HP1000 44.0m	浸入水a 噴出している		本管止水:部更生orスナップブロック工法
2021/3	A	管渠 799 6-R23~6-R22 HP800 49.9m	浸入水a 噴出している		本管止水:部更生工法
2021/3	A	人孔 6-R3 現場打ち2号マンホール	浸入水a 噴出している		本体止水:接着補強型止水工法
2021/3	A	人孔 6-R21 現場打ち3号マンホール	破損a 床板欠落		マンホール蓋+上部ブロック取替
2021/3	A	人孔 6-R88 現場打ち2号マンホール	破損a 床板欠落		マンホール蓋+上部ブロック取替
2021/3	A	人孔蓋 18-R1 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋 18-R3 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋 18-R21 φ600 舗装充填型鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋 18-R22 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋 18-R37 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋 18-R38 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋 18-R39 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋 6-R47 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋 25-R8 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋 25-R9 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋 25-R27 φ600 集水樹蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2023/11	S	人孔 6-R45 現場打マンホール900×900	頂板、直壁躯体、取付管クラック		クラック補修、断面修復
2023/11	A	人孔 18-R50 現場打マンホール1300×3000	頂板鉄筋破損、欠落		断面修復、鉄筋修復
2023/12	A	人孔 863(6-R79) 現場打マンホール750×1900	鉄筋露出、直壁下部欠落		断面修復、鉄筋修復、クラック補修
備 考	異状の程度の判定基準				
	S : 不具合を生じている、または生じる可能性が高く、早急に実施を要求するもの				
	A : 不具合の可能性があり、流下能力やマンホール機能に対する影響が大きく 1 年以内を目処に実施を要求するもの				
	B : 流下能力やマンホール機能に対する影響があり、今後 2～3 年以内に実施を要求するもの				
	C : 直ちに流下能力やマンホール機能に影響する可能性が低く、5 年程度内に実施を要求するもの				

表 5-14 過年度の修繕履歴一覧（雨水管渠）

年度	修繕完了月	対象箇所	推奨内容
令和4年度	2022/8	須崎西部排水区 6-R83人孔	須崎西部ポンプ場流入渠 浸入水
	2022/8	大間本町地内	雨水排水路流入管 破損その1
	2022/8	大間本町地内	雨水排水路流入管 破損その2
	2022/10	須崎西部排水区 6-R103人孔	陶管 破損
	2022/10	須崎排水区 18-R61人孔	圧力マンホール蓋 表面摩耗
	2022/10	須崎排水区 18-R2人孔	マンホール蓋 表面摩耗
	2022/11	糺町鳥越線 雨水管渠	BOX2000×1500 破損
令和5年度	2024/3	須崎西部 人孔躯体	破損 床版欠落
	2024/3	須崎西部 人孔覆蓋多量発錆	覆蓋、受枠取り換え

5.3 終末処理場

1) 流入水量の状況

6 月度の流入水量は、図 5-11 及び図 5-12 に示すとおり、平均値 401m³/日、最大値 602m³/日で、上旬から中旬にかけて連続した降雨により流入水量が増加している状況である。

降水量については、図 5-11 及び図 5-13 に示すとおり、降雨日数は多いものの、日降水量がそれほど多くないため 6 月としては過去 5 年間で最も少なくなっている。

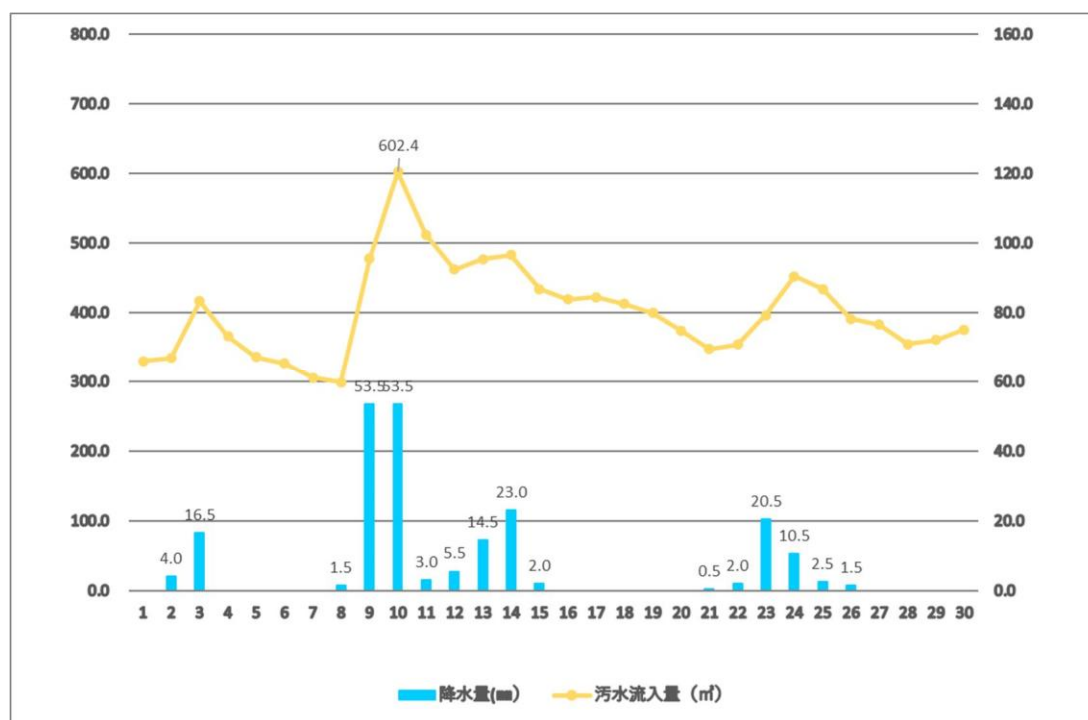


図 5-11 須崎市終末処理場の流入水量（令和 7 年 6 月）

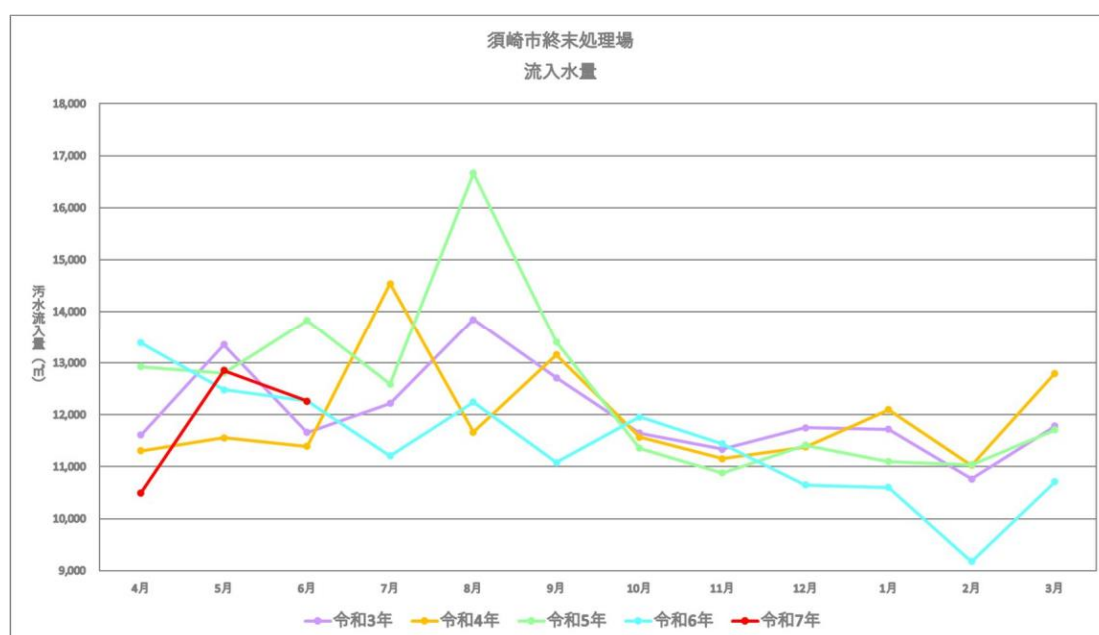


図 5-12 須崎市終末処理場の月別流入水量推移

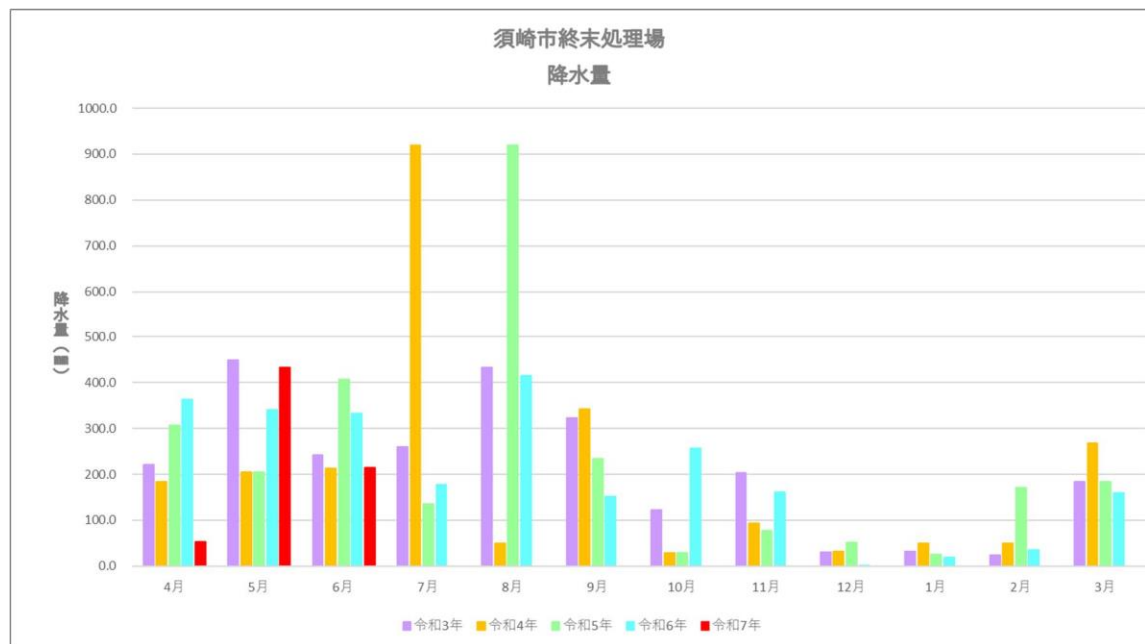


図 5-13 須崎地区月間降水量の推移（気象庁データ）

2) 放流水質の状況

日常水質試験結果は、表 5-15 のとおり目標値を満足していた。

表 5-15 施設管理のための日常水質試験結果

水質項目	単位	水質試験結果	放流目標値
p H	－	6.7	5.0 以上 9.0 以下
B O D	mg/L	1.5	15
S S	mg/L	11.2	30
大腸菌数	CFU/ml	0	800 以下

3) 維持管理業務について

6 月度に実施した運転管理の実績を、表 5-16 に示す。

表 5-16 終末処理場の運転管理実績表（令和 7 年 6 月）

令和 7 年 6 月 運転管理実施表																																		
日・曜日 項目		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
		日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月			
機器 運転	機器点検	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
	運転日報	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
	汚泥処理・脱水機運転			●			●				●			●				●			●				●			●						
	脱水ケーキ搬出																																	
電気 点検	電気点検	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
	汚水マンホール室フラッシング 非常通報装置点検				●								●						●								●							
機 械	点検/グリスアップ/清掃 ○ 処理棟各機器 □ 補機室各機器				●							●							●							●								
	スクリーンユニット (スカラベ)点検		●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●				●		
	汚水スクリーン点検 し渣脱水機点検		●																															
	DHSヘッダー管分解清掃		●															●						●		●						●		
	DHSろ床散水、清掃			●			●				●									●						●								
	自動分析計 ○ DHSろ床処理水 分解洗浄 □ 生物膜ろ過処理									●								●	●						●								●	
	○ DHSろ床排風ダクト清掃 □ 生物ろ過膜槽アスライ投入						●											●							●									
	DHSろ床排気ファン除塵スクリーン点検									●								●							●								●	
	固形塩素注入器 点検、補充	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	水 質 分 析	平常試験											●							●							●							
中試験					●																													
濃縮脱水試験 （月に1回、 中試験と重複しない）							●																											
備 考	・濃縮脱水試験は、月毎に1度実施する。供給汚泥濃度、脱水ケーキ含水率は、脱水時毎回実施。																																	
	・DHSろ床散水ヘッダー管分解清掃は、週2回、適宜汚れ具合で実施する。																																	

※1：6 月度の脱水ケーキ発生量は、1,875 kg で住友大阪セメントへの搬出はなし。

※2：その他、脱水機点検、処理棟各機器点検等を実施（別途 6 月作業実施表参照）

4) 緊急対応

- ・6 月 2 日、8 時 26 分に生物膜ろ過移送ポンプ動作不良を発見（自動停止できない）。8 時 52 分に復旧。DHSろ床下部水位計の防虫網内に汚泥が溜まったことにより、水位有りと誤作動を起こした。
- ・6 月 26 日、7 時 6 分は無停電電源装置の故障発生（コルソス）。MCBトリップによるインバーター故障。復旧操作を行ったものの、再度ブレーカーを入れるとMCBトリップによる故障発生。現在、インバーター入力のブレーカーを落として調査中であるが、水処理については問題ない状況である。

5) 機器の点検結果による考察

- ・5 月 21 日から DHSろ床から塩素混和池へのバイパス運転を開始し、1 ヶ月以上経過。放流水の水質は、バイパス運転前と比べてSS、BOD、透視度の値が下回ったが水質基準は全て満たしている。また昨年 6 月の電力量を比較すると日平均 166.75kWh に対し、

123.42kWh となった。(2024 年 6 月流入量 12,263 m³、2025 年 6 月流入量 12,034 m³)

- ・土壌脱臭床の黒ボク土量が磨滅等により減少している。減少分を補充するか、一部入替え等の整備が望まれる。
- ・No.1、2 のろ過水ポンプグランド部から水漏れが発生している。ポンプ整備または設備改修が必要。

表 5-17 令和 7 年度修繕推奨機器リスト（終末処理場）

委託業務の名称		令和7年度 須崎市公共下水道施設等運営事業 須崎市終末処理場 修繕推奨項目				2025年7月2日改定	1/1
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推 奨 内 容	完了日	備 考	
2023/04	1	B	土壌脱臭床	黒ボク土補充、一部入替			
2021/02	2	B	No. 1、2ろ過水ポンプ	本体更新 電動機整備		実施は2台のうち1台	
2025/03			処理棟誘導灯	取替	6/26		
備 考	緊急度の判定基準						
	S : 不具合を生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急に実施を要求するもの						
	A : 不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく1年以内を目処に実施を要求するもの						
	B : 水処理・汚泥処理に対する影響があり、今後2～3年以内に実施を要求するもの						
	C : 直ちに水処理・汚泥処理に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの						

表 5-18 過年度の推奨機器修繕履歴一覧（終末処理場）

年度	修繕完了月	対象箇所	推奨内容
令和2年度	2020/9	照明配電盤 電力メーター	交換
	2020/11	土壌脱臭ファン	分解整備
	2021/2	DHS散水装置アクリル蓋	購入
	2021/3	No.2床排水ポンプ	更新（工事）
令和3年度	2021/4	No.1初沈汚泥引抜ポンプ	部品交換
	2021/7	主ポンプ設備他シーケンサバッテリー	交換
	2021/8	ポータブルDO計用電極	交換用電極購入
	2021/8	No.1-2汚水ポンプ	引揚点検、予備ポンプとの入替
	2021/8	主ポンプ設備シーケンサー	点検およびCPU基板入替
	2021/9	水処理設備シーケンサー	点検およびCPU基板入替
	2021/10	管理棟消防設備	受信機用バッテリー取替、消火器更新
	2021/10	DHS無停電電源装置	バッテリー、ファン交換
	2021/11	No.2初沈汚泥引抜ポンプ	分解整備
	2021/11	終末処理場内	除草および立ち木の伐採
令和4年度	2022/6	電気室配電盤	電力メーター（主変圧器1次・汚泥）交換
	2022/7	精密はかり（分析用）	更新
	2022/9	DO計センサー	センサー部品交換
	2022/10	DO計（本体部）	交換
	2022/10	汚泥供給ポンプ	分解整備
令和5年度	2023/5	No.1-1汚水ポンプ	引揚点検・分解整備
	2023/7	No.1-1汚水ポンプ	分解整備
	2023/11	中央操作室エアコン	修理
	2024/1	分析用マッフル炉	更新
	2024/3	No.1-2汚水ポンプ	引揚点検
	2024/3	汚泥脱水機	脱水機油圧ユニット圧力計（2種）の購入
令和6年度	2024/6	No.1-2汚水ポンプ	分解整備
	2024/6	草払い機	背負い型草払い機購入
	2024/7	DHSろ床処理水水質測定器	センサーケーブル購入
	2024/9	卓上多本架遠心機	更新
	2024/9	初沈汚泥引抜ポンプ	整備用消耗部品購入
	2024/12	DHS歩廊（2階）	錆落とし、塗装

5.4 クリーンセンター横浪

1) 浸出水処理施設の処理水量の状況

6 月度の処理水量は、図 5-14 に示すとおり過去 2 番目に少ない水量となった。（日平均値 141m³/日、日最大値 155m³/日）

6 月度の降雨量は、梅雨時期としては比較的少なく、過去 5 年間で最も少なくなっている。なお、降雨量に対し処理水量は少ないが、これは埋立地内の滞留水と調整槽に水が存在しているため、降雨量と処理水量に絶対的な相関が無いことに留意が必要である。

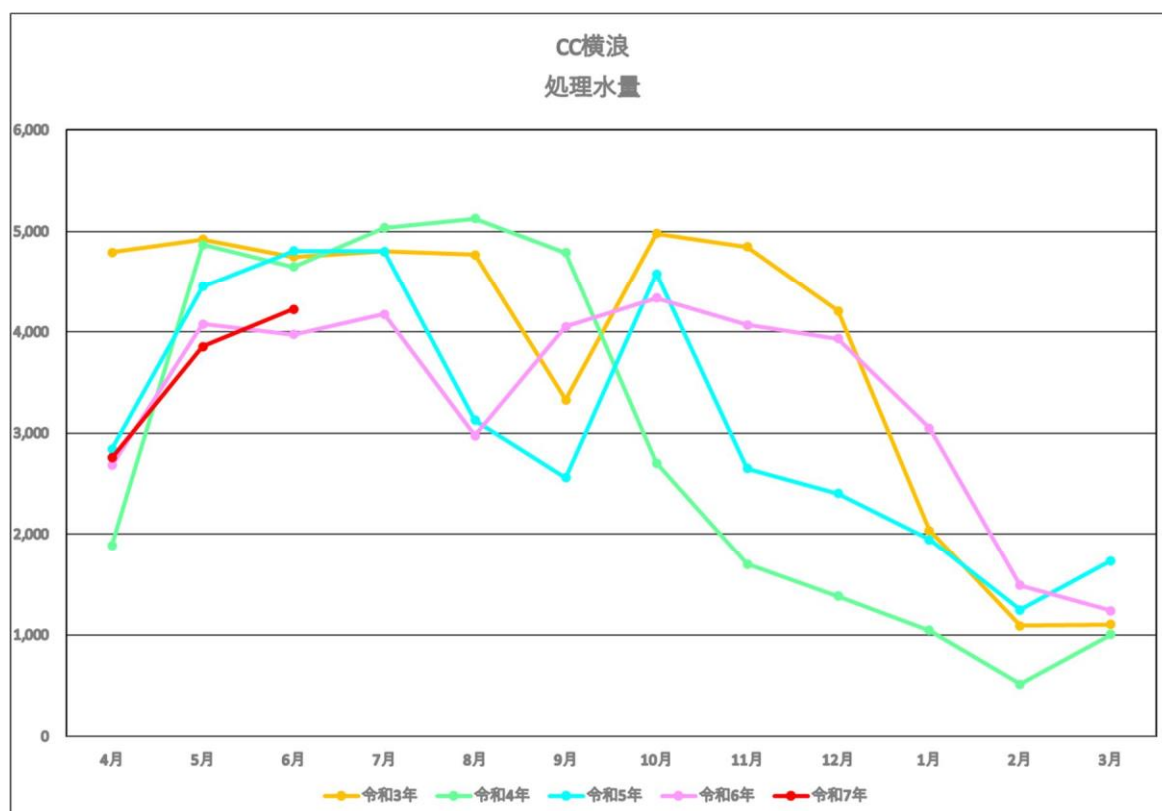


図 5-14 浸出水処理施設の処理水量の推移

2) 浸出水処理施設の放流水質の状況

毎月 1 回の水質検査結果は、表 5-19 に示すとおり全項目で基準値を満足している。

また、年に 1 回以上の検査が規定されているダイオキシン類の調査を 19 日に実施した。水質検査結果は次ページの表 5-20 のとおりで、いずれも基準値を満足している。

表 5-19 浸出水処理施設の放流水質の試験結果

水質項目	単位	水質試験結果	排水基準値
p H	—	7.8	5.8 以上 8.6 以下
B O D	mg/ L	< 0.5	20mg/ L 以下
C O D	mg/ L	2.6	20mg/ L 以下
S S	mg/ L	< 1	20mg/ L 以下
T - N	mg/ L	6.5	20mg/ L 以下

※同時に原水のカルシウム、地下水の塩化物イオン濃度も測定しており、問題のない値となっている。

表 5-20 浸出水処理施設のダイオキシン類の試験結果

計量項目	単位	計量結果	基準値
クリーンセンター横浪 放流水	mg/ℓ	0.00048	10
クリーンセンター横浪 地下水 1	mg/ℓ	0.059	1
クリーンセンター横浪 地下水 2	mg/ℓ	0.058	1

3) リサイクルプラザの維持管理業務について

6 月度に実施した運転管理実績表を次のとおり添付した。

表 5-21 リサイクルプラザ 運転管理実績表（令和 7 年 6 月）

日・曜日 項目		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
		日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月		
機器 運 転	運転日報		●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●		
	機器始業前点検		●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●		
	破碎機運転		●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●		
	不燃ごみ処理		●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●		
	資源ごみ(瓶・缶・PET)処理		●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●		
埋 立	敷き均し、転圧																																
	覆土受入																																
水 質	水質分析採水																			●													
そ の 他	場内外清掃		●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●		
	場内外除草																																
	未取集ごみ回収		●			●							●					●									●						
	・水質分析採水日 19日 ※ダイオキシン測定																																

4) リサイクルプラザの点検結果による考察

- ・ 1 日、一斉清掃のごみ受入れ（ゴミ及び泥はクリーンセンターへ搬入）
- ・ 2 日、スチールプレス搬出（高山金属）
- ・ 13 日、ペットボトル搬出（正和クリーン）
- ・ 24 日～25 日、クリーンセンター横浪施設の電力測定（カナデビア）
- ・ 27 日、破碎機自動給油装置フィルター（2 ヶ所）の交換及び清掃。
- ・ 30 日、ペットボトル搬出（正和クリーン）

これまでの点検結果を踏まえた修繕推奨機器リスト等を、次のページに添付した。

表 5-22 令和 7 年度修繕推奨機器リスト（リサイクルプラザ）

委託業務の名称			令和7年度 須崎市クリーンセンター横浪運転維持管理等包括的民間委託業務 リサイクルプラザ 修繕推奨項目			2025年7月7日改定	1/1
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推 奨 内 容	完了日	備 考	
2022/01	1	S	スチール缶圧縮機動力操作盤	PLC更新		PLC更新予定	
2022/01	2	S	アルミ缶圧縮機動力操作盤	PLC更新		PLC更新予定	
2021/03	3	S	給水ポンプユニット	更新		給水ポンプユニット更新工事中	
2020/12	4	A	資源受入れC/V減速機	更新		資源受入れC/V減速機 更新予定	
2020/12	5	A	手選別受入れC/V減速機	更新		手選別受入れC/V減速機 更新予定	
2022/01	6	A	選別スクリーン	バッチ当補修		一部更新中（ふるい網のみ） 老朽化（腐食等）更新予定	
2022/01	7	A	スチール缶圧縮機	シリンダーオーバーホール等		更新予定	
2022/01	8	A	アルミ缶圧縮機	シリンダーオーバーホール等		更新予定	
2022/01	9	A	PETボトル減容機	油圧装置、押込装置、駆動部更新		更新予定	
2022/01	10	A	地下床排水ポンプ吐出管	配管サポート追加		吐出管サポート不足	
2022/01	11	A	カン類用磁選機	ベルト更新		更新予定	
2022/01	12	A	手選別コンベヤ	ベルト、アルミシュート更新等		更新予定	
2022/01	13	A	地下資源ゴミ供給コンベヤビット	ダクト吸込口更新		吸込ダクト入口腐食	
2022/01	14	A	処理水・汚泥系	配管サポート追加		床排水ポンプ配管サポート不足	
2024/06	15	A	破碎機～集塵機ダクト	ダクト更新		腐食、穴あき等	
2022/01	16	B	その他プラスチック減容機	軸受け更新		更新予定	
2022/01	17	B	資源ゴミ供給コンベヤ	底面補修、シュート部更新		更新予定	
2022/01	18	B	資源ごみ受入ホッパー	腐食部補修、塗装		内面ゴムライニング破損等	
2022/01	19	B	No.2破碎物コンベヤ	底面パネル更新、点検口パッキン設置		底面パネル更新工事中	
2022/01	20	B	バグフィルタ	外面塗装補修		天板腐食等	
備 考	緊急度の判定基準						
	S： 不具合を生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急に実施を要求するもの						
	A： 不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく1年以内を目処に実施を要求するもの						
	B： 水処理・汚泥処理に対する影響があり、今後2～3年以内に実施を要求するもの						
	C： 直ちに水処理・汚泥処理に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの						

表 5-23 過年度の推奨機器修繕履歴一覧（リサイクルプラザ）

年度	修繕完了月	対象箇所	推 奨 内 容
令和4年度	2022/10	空気圧縮機（コンプレッサー）	更新
	2022/10	エアドライヤー	更新
	2022/11	1 階東側シャッター	取替
	2023/3	選別機	駆動部スラストローラー更新
令和5年度	2024/3	低圧配電設備（低圧動力盤）	インバーター更新
令和6年度	2025/3	不燃ゴミ供給コンベヤ	チェーン、エプロン更新
	2025/3	不燃ゴミ用磁選機	ベルト更新
	2025/3	不燃ゴミ用アルミ選別機	Vベルト、プーリー更新
	2025/3	不燃物貯留バン	シュート更新、集塵ダクト流用
	2025/3	2F 選別室バグフィルター	一部更新（スクリーンコンベヤ・ろ布・ダスト缶）
	2025/3	不燃ゴミ受入ホッパー	腐食部補修
	2025/3	破碎機	歩廊チェッカープレート、内部ゴムライニング、ハンマ等更新

浸出水処理施設の維持管理業務として6月度に実施した運転管理の実績表を添付した。

表 5-24 浸出水処理施設運転管理実績表（令和7年6月）

令和 7 年 6 月 運転管理実施表																																		
日・曜日 項目		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
		日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月			
機器 運 転	運転日誌		●		●		●			●		●		●			●		●	●	●				●		●	●				●		
	機器点検日誌		●							●										●					●							●		
	第一モニタリング井戸ポンプ 自動運転 開始		●							●															●							●		
	第一モニタリング井戸ポンプ 自動運転 停止						●						●								●						●							
	第一凝集沈殿槽汚泥引抜ポンプ 手動運転(5分)		●																						●							●		
	機器切替																																●	
	非常放流各弁開閉(遮断弁・仕切弁・調整槽上部)		●																															
	固形塩素注入器 点検、補充		●				●				●			●				●			●				●			●					●	
	凝集助剤溶解装置 ストレーナ分解清掃																				●												●	
水 質 分 析	水質分析週報					●																												
	水質分析月報																●																	
	pH計点検													●													●							
	第一混和槽他pH計洗浄		●				●				●		●								●												●	
そ の 他	遮水シート確認		●		●		●			●		●		●			●		●	●	●				●		●	●					●	
	汚泥貯留槽水抜き											●							●								●							
	場内外清掃		●				●			●		●		●			●		●	●	●				●		●						●	
	場内外草刈																			●														
	6月19日 東洋採水																																	
	6月10日 苛性ソーダ 1㎡搬入																																	
	6月23日 苛性ソーダ 1㎡搬入																																	

5) 浸出水処理施設の点検結果による考察

- ・No.1 第三調整槽水中攪拌機は、令和2年11月に故障し運転停止状態となっている。安定した水処理のため早期の復旧が望まれる。
- ・第一工程の攪拌機、掻寄機の減速機が機械寿命を経過していると考えられる。いずれの機器も故障すると水処理ができなくなるため、計画的更新が望まれる。
- ・場内6か所の現場pH計（表示部・変換器）の老朽化が顕著で、これまで一部の部品を除いて更新履歴は無いが適正な水処理を行う上で重要な機器であり、順次更新していくことを推奨する。
- ・No.1～No.3 曝気ブロワの整備履歴はあるが、現状、ハウジングやローター等の摩耗進行が推測されることから更新時期と判断され、順次更新していくことを推奨する。
- ・原水計量槽の劣化進行が見られる。また前後配管にスケールが付着し水の流れが妨げられ、計量槽内の水位上昇が確認される。水処理量を調整するための重要な設備であり、前後配管を含めて早期更新が望まれる。
- ・No.2 凝集助剤注入ポンプは運転頻度が高く、これまでの運転状況から各部の摩耗、劣化が懸念される。故障発生等で運転が停止した場合、水処理ができなくなる可能性があるため故障前の更新を推奨する。

- ・No.1 移送ポンプは前回更新より 8 年以上が経過している。水処理に係る重要な機器のため故障前の更新が推奨される。
- ・No.1 及びNo.2 返送ポンプの仕切弁が損傷し、スムーズに作動出来なくなっているため、交換を推奨する。

総合的な考察として、浸出水処理施設の運転状況によっては浸出水処理が停止し、復旧作業に長時間を要することから、不具合機器の早期の更新、整備等の修繕対応が望まれる。

以上の点検結果を踏まえて、次のとおり修繕推奨機器リストを作成した。

表 5-25 令和 7 年度修繕推奨機器リスト（浸出水処理施設）

委託業務の名称		令和7年度 須崎市クリーンセンター横浪運転維持管理等包括的民間委託業務 修繕推奨項目			2025年7月8日改定	1/1
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推 奨 内 容	完了日	備 考
2022/02	1	B	No. 1 第三調整槽水中攪拌機	更新		
2023/11	2	B	第一各槽攪拌機減速機	更新		混和槽・凝集槽・中和槽
2023/11	3	B	第一凝沈掻寄機減速機	更新		
2022/10	4	B	現場 pH 計	更新		表示部・変換器 計 6 箇所
2023/11	5	B	No. 1 ～ 3 曝気ブロワ	更新		
2023/06	6	B	汚水計量槽、配管	更新		
2020/05	7	B	No. 2 凝集助剤注入ポンプ	更新		
2023/11	8	B	No. 1 移送ポンプ	更新		
2020/05	9	B	No. 1 ・ 2 返送ポンプ仕切弁	交換		
2025/03		A	苛性ソーダ注入ポンプ（計5台）	更新（ポンプ本体・ホース・安全弁等）	6/20	
備 考	緊急度の判定基準 S : 不具合を生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急の実施を要求するもの A : 不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく 1 年以内を目処に実施を要求するもの B : 水処理・汚泥処理に対する影響があり、今後 2 ～ 3 年以内に実施を要求するもの C : 直ちに水処理・汚泥処理に影響する可能性が低く、5 年程度内に実施を要求するもの					

表 5-26 過年度の推奨機器修繕履歴一覧（浸出水処理施設）

年度	修繕完了月	対象箇所	推 奨 内 容
令和2年度	2021/2	No.2ろ過原水	更新
	2021/2	No.1第一調整槽水中攪拌機	更新
	2021/2	プラント用水給水ユニットポンプ	更新
	2021/2	No.2ばっ気ブロワ	整備
令和3年度	2021/5	第一凝沈～サクションホース	第一凝集沈殿槽仮設配管更新
	2021/9	No.1硫酸注入ポンプ	更新
	2021/9	No.2原水ポンプ	更新
	2022/3	脱窒槽攪拌機	更新
	2022/3	再利用水給水ユニット	更新
	2022/3	逆洗ポンプ	更新
	2022/3	空洗ブロワ	分解整備
令和4年度	2022/5	砂ろ過塔流出弁	交換
	2022/5	モニタリング井戸ポンプ 砂取器	交換
	2022/10	No.2原水ポンプ	更新
	2022/12	再利用水配管脱落部	補修
	2023/3	コンプレッサー	分解整備
	2023/3	除湿器	更新
	2023/3	No.1第二調整槽水中攪拌機	更新
	2023/3	砂ろ過塔電磁弁/弁体	交換
	2023/3	活性炭塔電磁弁/弁体	交換
	2023/3	水槽内フリクトスイッチ	交換
令和5年度	2023/4	遮水シート漏水検知システム	機能診断（機器作動状況点検）
	2023/7	床排水ポンプ	更新
	2023/9	薬品注入配管	更新
	2023/10	No.2第一調整槽水中攪拌機	更新
	2024/2	日報作成装置	不良箇所修理（システム更新）
	2024/2	無停電電源装置	更新
令和6年度	2024/4	給水ユニット受水槽	更新
	2024/6	No.1原水ポンプ	更新（設置）
	2024/6	原水ポンプ着脱装置	更新
	2024/7	No.1、2凝集剤注入ポンプ	更新
	2024/9	No.1第一凝沈汚泥引抜ポンプ	分解整備
	2025/3	第一凝沈汚泥引抜配管	一部更新（仮設サクションホース取り回し変更）

5.5 漁業集落排水処理施設

1) 6 月度の保守点検について

対象施設のうち、戸島を除く 4 地区は 6 月 4 日及び 17 日に、戸島地区は 17 日に要求水準書に定められた以下の項目に従って保守点検を実施した。

【要求水準書の浄化槽の点検項目（毎月）】

- ・ 浄化槽の維持管理（水質管理、機械管理、配管管理）
- ・ 浄化槽への薬剤投入
- ・ 中継ポンプ場の維持管理
- ・ 機器消耗品、油脂の管理

6 月度の点検結果は表 5-27 に示す通り、各処理施設の水質項目は全て適正であった。

また、電流値は次ページの表 5-28 に示す通り、いずれの施設についても問題のない値となっていた。

表 5-27 点検結果表

放流水の透視度 0～30cm

（適正值 20cm 以上）

透視度（cm）	池ノ浦地区	白浜地区	蜂ヶ尻地区	中ノ島地区	戸島地区
6 月 4 日	25	30	30	30	－
6 月 17 日	25	30	30	30	30

曝気槽内の溶存酸素（D0） mg/L

（1.0mg/L 以上で○表記）

溶存酸素（D0）	池ノ浦地区	白浜地区	蜂ヶ尻地区	中ノ島地区	戸島地区
6 月 4 日	○	○	○	○	－
6 月 17 日	○	○	○	○	○

消毒薬（トリクロロイソシアヌール酸） kg

消毒薬	池ノ浦地区	白浜地区	蜂ヶ尻地区	中ノ島地区	戸島地区
6 月 4 日	有	有	有	有	－
6 月 17 日	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5

放流水の p H

（適正值 5.8～8.3）

p H	池ノ浦地区	白浜地区	蜂ヶ尻地区	中ノ島地区	戸島地区
6 月 4 日	6.8	6.6	6.8	6.9	－
6 月 17 日	6.9	7.1	6.8	6.7	5.8

表 5-28 電流値の測定結果 (A)

ポンプ名	測定日	池ノ浦地区	白浜地区	蜂ヶ尻地区	中ノ島地区	戸島地区
原水ポンプ定格電流値		4.0	2.1	2.3	2.6	2.3
原水ポンプNo.1	4日	2.4	1.8	1.8	2.2	-
	17日	2.4	1.8	1.8	2.2	1.8
原水ポンプNo.2	4日	2.6	1.8	1.8	2.2	-
	17日	2.6	1.8	1.8	2.2	1.8
調整ポンプ定格電流値		2.2	1.5	1.2	1.7	1.3
調整ポンプNo.1	4日	1.4	1.0	1.0	1.0	-
	17日	1.4	1.0	1.0	1.0	1.0
調整ポンプNo.2	4日	1.6	1.0	1.0	1.0	-
	17日	1.6	1.0	1.0	1.0	1.0
放流ポンプ定格電流値		6.4	1.6	1.6	1.7	1.6
放流ポンプNo.1	4日	5.2	1.2	1.2	1.0	-
	17日	5.1	1.2	1.2	1.0	1.2
放流ポンプNo.2	4日	6.0	1.2	1.2	1.0	-
	17日	6.0	1.2	1.2	1.0	1.2
中継ポンプ定格電流値		4.0	-	5.8	6.8	6.8
中継ポンプNo.1	4日	3.5		5.8	5.8	-
	17日	3.5		5.8	5.8	5.8
中継ポンプNo.2	4日	3.5		5.8	5.8	-
	17日	3.5		5.8	5.8	5.8
ばっ気槽ブロー-定格電流値		8.0	3.0	6.0	6.0	3.0
ばっ気槽ブロー- No.1	4日	8.2	1.8	3.5	3.4	-
	17日	8.2	1.8	3.5	3.4	1.8
ばっ気槽ブロー- No.2	4日	8.2	1.8	3.5	3.4	-
	17日	8.2	1.8	3.5	3.4	1.8
調整ブロー-定格電流値		6.0	1.6	1.8	1.8	1.6
調整ブロー-	4日	-	-	1.2	2.0	-
	17日	-	-	1.2	2.0	-

機器の点検結果による考察

- ・継続的な対応として、令和6年3月及び10月の点検時に、中ノ島地区の調整ポンプ槽No.2ポンプの絶縁抵抗値が一時的に低下したため状況を注視している。(0.2MΩを下回れば運転停止の可能性有り。)
- ・蜂ヶ尻地区の中継ポンプNo.2の試運転時に過負荷となり、復旧操作後は正常に動作している。原因として異物の吸込み等の可能性が考えられるが経過を注視する。

各処理施設の点検及び故障による修繕推奨機器リストを表 5-29 に、また過年度の推奨機器修繕履歴一覧を表 5-30 に添付した。

表 5-29 令和 7 年度修繕推奨機器リスト（漁業集落排水処理施設）

委託業務の名称	令和7年度 須崎市漁業集落排水処理施設包括の民間委託業務 修繕推奨項目				2025年7月22日改定	1/1
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推 奨 内 容	完了日	備 考
2022/12	1	B	各処理施設現場盤	処理場制御盤内豆電球交換		動作不良（老朽化）
2024/4	2	S	蜂ヶ尻地区処理施設	処理施設上部維持管理用マンホール蓋		落下の恐れ（老朽化）
2024/4	3	S	戸島地区処理施設	処理施設上部維持管理用マンホール蓋		落下の恐れ（老朽化）
2025/4	4	S	白浜処理施設	処理施設上部維持管理用チェッカープレート		落下の恐れ（老朽化）
2025/4		S	白浜処理施設	処理施設上部維持管理用マンホール蓋	2025/6/27	落下の恐れ（老朽化）
2025/4		S	池ノ浦地区処理施設	マンホールポンプ用制御機器	2025/4/21	動作不良（老朽化）
備 考	緊急度の判定基準 S：不具合が生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急に実施を要求するもの A：不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく1年以内を目処に実施を要求するもの B：水処理・汚泥処理に対する影響があり、今後2～3年以内に実施を要求するもの C：直ちに水処理・汚泥処理に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの					

表 5-30 過年度の推奨機器修繕履歴一覧（漁業集落排水処理施設）

年度	修繕完了月	対象箇所	推 奨 内 容
令和2年度	2020/4	白浜地区処理施設	放流ポンプ、フロートスイッチ交換
	2021/1	蜂ヶ尻地区処理施設	フロートスイッチ交換
令和3年度	2021/5	戸島地区中継ポンプ場	フロートスイッチ交換
	2021/10	池ノ浦処理施設	電線ケーブル配管更新
	2021/11	白浜処理施設	No.1ブロワー交換
	2021/12	中ノ島地区中継ポンプ場	フロートスイッチ交換
	2021/12	池ノ浦処理施設	ブロワーオーバーホール、原水槽フロートスイッチ交換
	2022/1	中ノ島地区処理施設	配管修繕
令和4年度	2022/5	戸島地区処理施設	ブロワータイマースwitch交換
	2022/7	蜂ヶ尻地区処理施設	マンホールポンプフロートスイッチ交換
	2022/9	中ノ島地区処理施設	処理施設横洗い場水栓交換
	2023/3	戸島地区中継ポンプ場	ポンプ本体
令和5年度	2023/4	池ノ浦地区処理施設	操作電源ブレーカー自動通報装置取付
	2023/6	白浜地区処理施設	原水槽ポンプ交換
	2023/6	蜂ヶ尻地区処理施設	流量調整槽フロートスイッチ交換
	2023/7	中ノ島地区処理施設	操作室ドア交換
	2023/7	白浜地区処理施設	原水槽フロートスイッチ交換
	2023/10	中ノ島地区処理施設	公衆トイレ電灯用タイマーウォッチ交換
	2024/1	池ノ浦地区処理施設	ブロワーマグネットスイッチ交換
令和6年度	2024/5	中ノ島地区処理施設	パトライト本体交換
	2024/8	蜂ヶ尻地区処理施設	パトライト電球交換
	2024/9	戸島地区処理施設	放流槽フロートスイッチ交換
	2024/9	白浜地区処理施設	処理施設マンホール蓋・受枠取替
	2024/9	中ノ島地区処理施設	処理施設マンホール蓋・受枠取替
	2024/10	戸島地区処理施設	中継ポンプ槽制御盤内部品交換
	2024/2	池ノ浦地区処理施設	原水ポンプ槽No.1, 2原水ポンプ交換

5.6 雨水ポンプ場

1) 6 月度の保守点検について

表 5-31 の点検実施日に示すとおり、各雨水ポンプ場施設の維持管理を行った。
毎月の保守点検内容は要求水準書（または業務特記仕様書）に基づいて確認を行った。

表 5-31 点検実施日（6 月度）

機場名	月点検	週点検	週点検	補機点検
大間ポンプ場	23 日	13 日	26 日	5 日
公共ポンプ場	26 日	5 日	23 日	13 日
須崎ポンプ場	4 日	10 日	25 日	16 日
須崎西部ポンプ場	10 日	3 日	16 日	25 日
浜町ポンプ場	4 日			

表 5-32 各ポンプ場燃料貯蔵状況（6 月度）

貯蔵量 機場名	貯蔵容量		5月				6月(今月)			燃料増減(L)
	屋内タンク (L)	屋外タンク (L)	屋内タンク (L)	屋外タンク (L)	総 量 (L)	給油量 (L)	屋内タンク (L)	屋外タンク (L)	総 量 (L)	運転時間(h)
										計測日
大間ポンプ場	800	10,000	580	9,300	9,880	0	580	9,300	9,880	0
										0.2
										6月28日
公共ポンプ場	1,000×2	20,000	1640	7,900	9,540	0	1640	7,900	9,540	0
										0.1
										6月28日
須崎ポンプ場	800	10,000	600	9,400	10,000	0	630	9,300	9,930	-70
										3.2
										6月28日
須崎西部ポンプ場	900	5,000	680	4,300	4,980	0	800	4,100	4,900	-80
										3.8
										6月28日
浜町ポンプ場 (自家発電機)	390		375			0	375			0.0
										0.0
										6月4日
					合計	0				

* 燃料増減は、各ポンプ場最終点検時の屋外燃料タンク増減量の数値です。黒—増 赤—減

2) 修繕推奨項目表

6 月度の点検結果から作成した修繕推奨機器リストを表 5-33 に、過年度の修繕履歴を次ページの表 5-34 に示した。

表 5-33 令和 7 年度修繕推奨機器リスト（各雨水ポンプ場）

変更箇所									
委託業務 の名称			令和7年度 須崎市雨水ポンプ場点検業務 修繕推奨項目				2025年6月30日改定		1/1
提案月	件数	緊急度	ポンプ場名	対象箇所	推 奨 内 容		完了日	備 考	
2020/4	1	B	大間ポンプ場	原動機	燃料噴射ポンプの調整			No.3排気温度のバランス不良	
2023/4	2	C		吐出弁	グリス交換			No.2開時、異音	
2020/4	3	B		放流ゲート	放流ゲートブルボックスの修繕			腐食、破損	
2020/4	4	B		冷却水ポンプ	ポンプ更新			絶縁抵抗測定値 No.1 40MΩ No.2 0.30MΩ No.3 19MΩ	
2020/6	5	B		床排水ポンプ	ポンプ更新			絶縁が低下 No.1 10MΩ No.2 13MΩ	
2020/4	6	B	公共ポンプ場	原動機	燃料噴射ポンプの調整			No.3排気温度のバランス不良	
2020/4	7	B			分解整備			No.2、3温調弁固着	
2020/4	8	B		吐出弁	新規水位計の設置			吐出井水位計故障	
2020/4	9	B		放流ゲート	修理			No.1、2放流ゲート故障	
2023/4	10	A		ポンプ	修理			No.1電動ポンプ軸受部、水漏れ・錆多し	
2020/4	11	B			修理			No.2電動ポンプ軸受部、錆多し	
2020/4	12	B		空気槽	修理			No.3空気槽ドレン抜き弁固着	
2020/4	13	C		冷却水ポンプ	ポンプ更新			絶縁抵抗測定値 No.3 100MΩ No.4 49MΩ 予備100MΩ	
2024/11	14	A		電気関係	バッテリー交換			ミニUPSバッテリー異常	
2020/4	15	B	須崎ポンプ場	外部設備	塗装（取替）の必要			除塵機チェーン発錆	
2020/4	16	B		放流ゲート	修繕			故障 動作不良	
2020/4	17	C		吐出弁	グリス交換			No.2運転時、異音	
2023/4	18	S		沈砂掻揚機	既設撤去、更新			No.1チェーン破断一部脱落しており運転不能	
2023/4	19	S			更新			No.2チェーン連結ピン 1 本切断しており運転不能	
2020/4	20	C	須崎西部 ポンプ場	吐出弁	グリス交換			No.4運転時、異音あり	
2020/4	21	B		原動機	分解整備			No.1、3温調弁固着あり	
2020/4	22	B			交換			No.2給気圧計故障	
2020/4	23	B			交換			No.3温度計故障あり	
2020/4	24	B		減速機	交換			No.2減速機油温計故障あり	
2020/4	25	B		電気関係	交換			電気室 1 号制水扉開度指示計故障あり	
2020/4	26	B		流入ゲート	整備			No.2流入ゲート開動作時に過トルク検知あり	
2020/4	27	B		沈砂掻揚機	整備			2号水中軸上下用故障ランプ点灯、砂堆積の疑いあり	
2020/4	28	C		天井水銀灯	交換			2灯点灯せず	
2020/4	29	B		沈砂水平搬出機	交換			現場盤、電流計故障あり	
2023/4	30	S		No. 1沈砂掻揚機	土砂撤去後調査			No.1沈砂掻揚機動作不良	
2023/4	31	S		No. 2沈砂掻揚機	土砂撤去後調査			No.2沈砂掻揚機動作不良	
2024/10	32	S		操作盤	交換		令和7年5月27日	自家発運転リレー不良	
2024/11	33	S	浜町ポンプ場	吐出配管	修繕			吐出配管腐食により漏水	
備 考	緊急度の判定基準 S : 故障、不具合発生等によりポンプの運転に支障あり 緊急に交換、整備、修繕を要する A : ポンプの運転には直ちに支障は無いが早めに交換、整備、修繕を要する B : 経年劣化等により部分交換、分解整備が必要なもの C : 経年劣化等により部分交換、分解整備を推奨するもの								

表 5-34 過年度の推奨機器修繕履歴一覧（雨水ポンプ場）

年 度	修繕完了月	ポンプ場名	対象箇所	推 奨 内 容
令和2年度	2020/5	公共ポンプ場	地下タンク	漏水箇所修繕
	2021/1	須崎ポンプ場	冷却水ポンプ	交換No.2バルブハンドル
令和3年度	2021/11	公共ポンプ場	冷却水ポンプ	点検整備、No.3逆止弁交換
	2021/11	公共ポンプ場	No.4エンジン	分解整備、交換
	2022/2	公共ポンプ場	冷却水ポンプ	点検整備、No.3逆止弁交換
	2022/2	公共ポンプ場	No.3エンジン	交換
	2022/3	須崎西部ポンプ場	No.2エンジン	始動空気配管修繕
令和4年度	2022/5	公共ポンプ場	エンジン、減速機	更新
	2022/7	大間ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	公共ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	須崎ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	須崎西部ポンプ場	No.2エンジン	始動空気配管修繕
	2022/7	須崎西部ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	浜町ポンプ場	消火器	交換
	2022/11	須崎ポンプ場	原動機	No.2温調弁分解整備
	2022/11	須崎ポンプ場	原動機	No.2過給機吸込フィルター交換
	2023/1	大間ポンプ場	空気圧縮機	分解整備
令和5年度	2023/7	大間ポンプ場	No.1主ポンプ	冷却水電磁弁交換
	2023/9	須崎西部ポンプ場	No.1～4減速機	潤滑油交換
	2023/10	須崎西部ポンプ場	No.1～4原動機	潤滑油交換
	2023/11	浜町ポンプ場	電気関係	UPS交換
	2024/3	須崎西部ポンプ場	床排水ポンプ	交換
	2024/3	須崎西部ポンプ場	No.3冷却水ポンプ	交換
	2024/3	公共ポンプ場	No.1高架揚水ポンプ	交換
	2024/3	須崎ポンプ場	常時排水ポンプ	交換
令和6年度	2024/5	須崎ポンプ場	No.1除塵機	レーキ交換
	2024/6	須崎西部ポンプ場	減圧水槽レベルスイッチ	交換
	2024/6	須崎西部ポンプ場	No.2原動機冷却水弁	交換
	2024/6	須崎ポンプ場	No.1、2空気圧縮機	交換
	2024/6	公共ポンプ場	No.2ポンプ井水位計	交換
	2024/7	大間ポンプ場	No.2エンジン起動用電磁弁	交換
	2024/7	大間ポンプ場	No.3エンジン起動用電磁弁	交換
	2024/9	浜町ポンプ場	吐出配管	修繕
	2024/9	須崎西部ポンプ場	常時排水ポンプ	交換
	2024/11	須崎西部ポンプ場	No.4原動機冷却水弁	交換
	2025/3	公共ポンプ場	冷却水配管	交換
	2025/3	公共ポンプ場	燃料配管	交換

■次回会議日程（案）

次回のすさき家パートナー会議（ 7 月度 ）の日程案を示した。